

きいて・めもして・こたえよう

うんどうかいの おしらせ

なまえ _____

きくめあて 「でる しゅもく」と「きて くる もの」を ききとり
 しましょう。

いつ（あめの とき）

でる しゅもく

きて くる もの

ほうそうが おわったら、ひらいて もんだいに こたえましょう。

（1）うんどうかいが あめの ときは、どう なりますか。あう ものに ○を つけましょう。
 ア なくなる

イ つぎの ひに なる

ウ たいいくかんで する

（2）ーねんせいが でののは、かけつこと たまいれと、あと ーつは 为什么呢か。

（3）とうじつに かぶって くる ものは、为什么呢か。あう ものに ○を つけましょう。

ア あかしろぼうし

イ むぎわらぼうし

ウ ヘルメット

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

うんどうかいの おしらせです。

うんどうかいは、10がつ ここのか、どうぶに あります。あめの ときは、つぎの ひに なります。

1ねんせいは、かけっこ、たまいれと、ダンスに できます。

とうじつは、たいそうふくを きて、あかしろうぼうしを かぶって きましょう。

メモのれい

10/9 ど（あめ → つぎの ひ）

かけっこ・たまいれ・ダンス

たいそうふく・あかしろうぼうし

こたえと かいせつ

(1) イ

「あめの ときは、つぎの ひに なります」と いって いました。

(2) ダンス

「かけっこ、たまいれと、ダンスに できます」の ところです。

(3) ア

「たいそうふくを きて、あかしろうぼうしを かぶって きましょう」と いって いました。